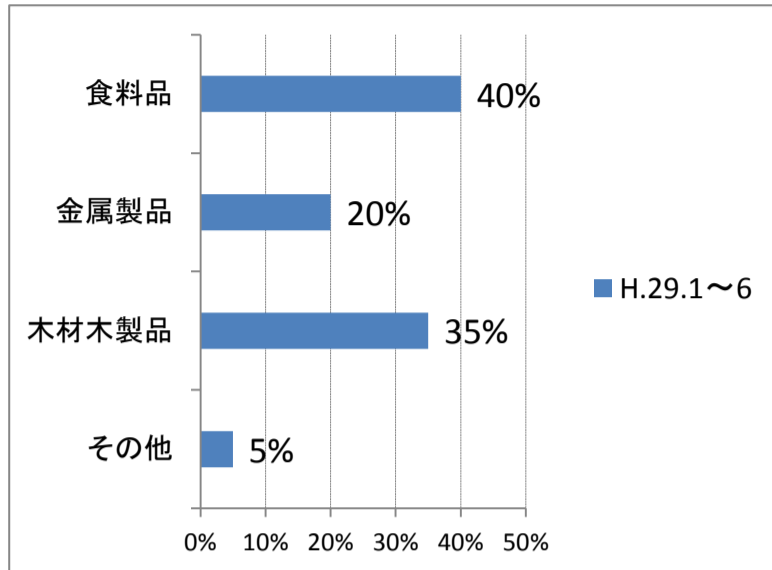


【平成29年7月実施 景況調査アンケート】

◆◆ 製造業 ◆◆

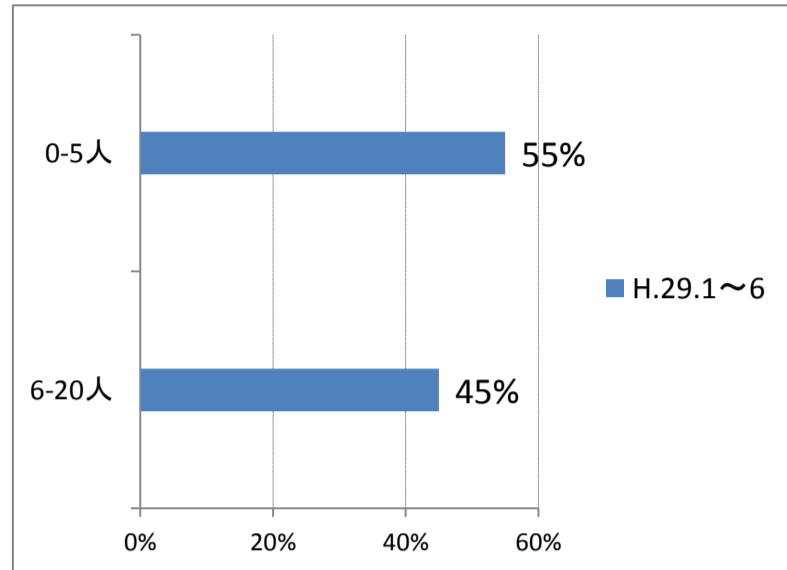
《 集計結果 》

【 分類別 】



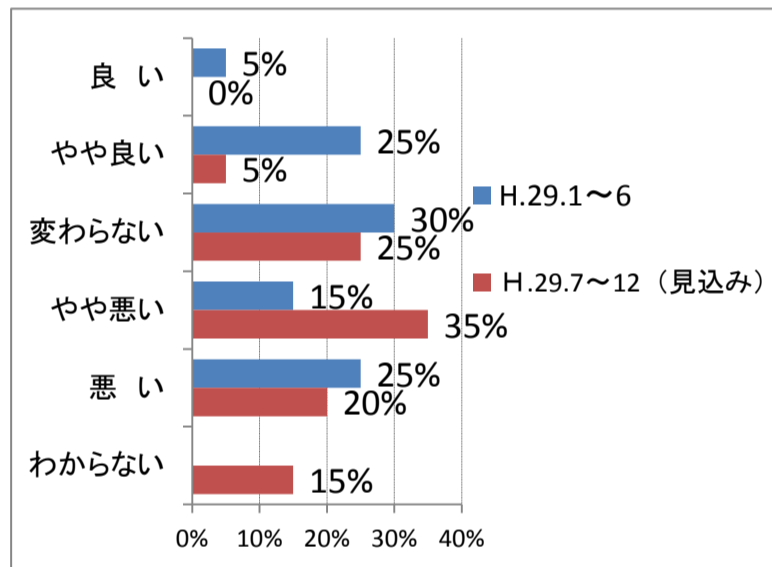
食料品40%、金属製品20%、木材木製品35%、その他5%

【 従業員数 】



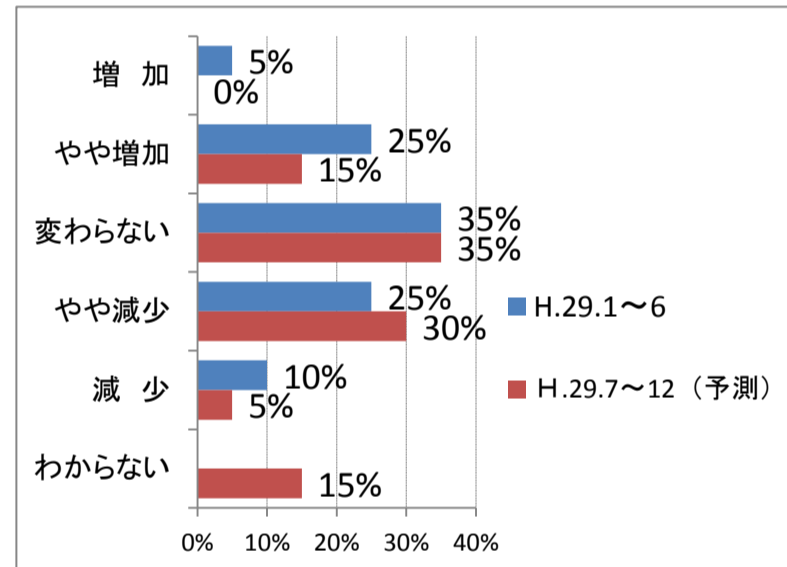
0~5人が 55%、6~20人が 45%という結果であった。

【 業 況 】



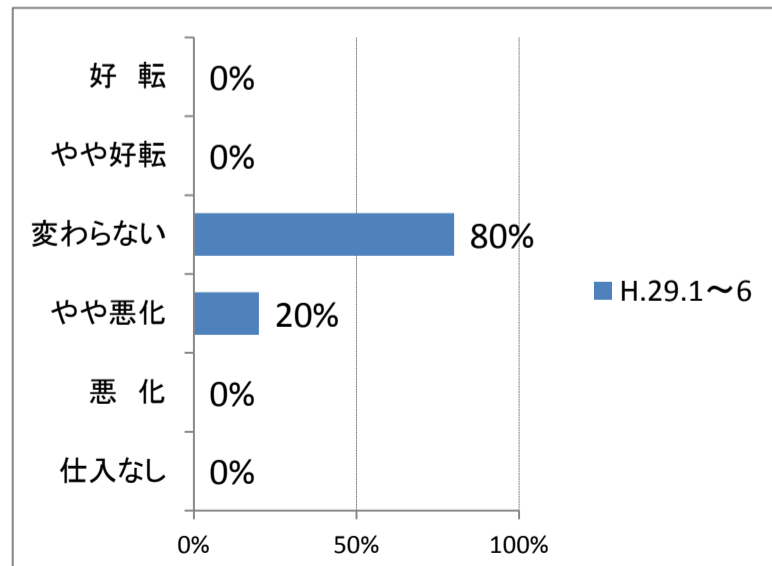
悪いとやや悪いが40%、良いとやや良いが30%という結果であった。30%の事業所が変わらないと回答している。

【 売 上 】



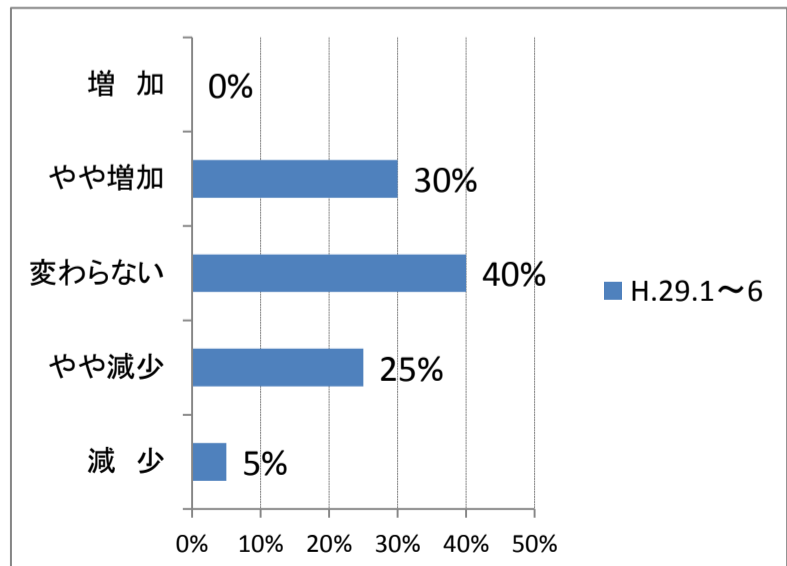
減少とやや減少が35%、増加とやや増加が30%という結果であった。35%の事業所が変わらないと回答している。

【 仕 入 】



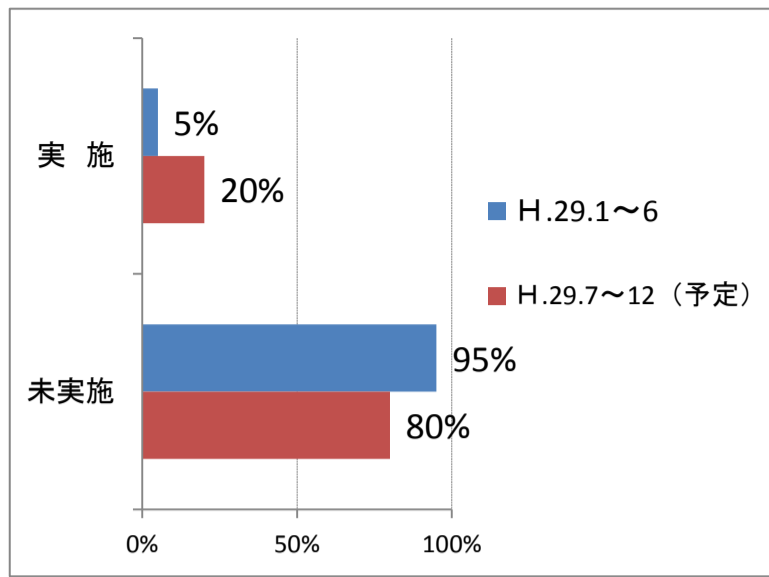
20%の事業所がやや悪化したという結果であった。80%の事業所が変わらないと回答している。

【 利 益 】



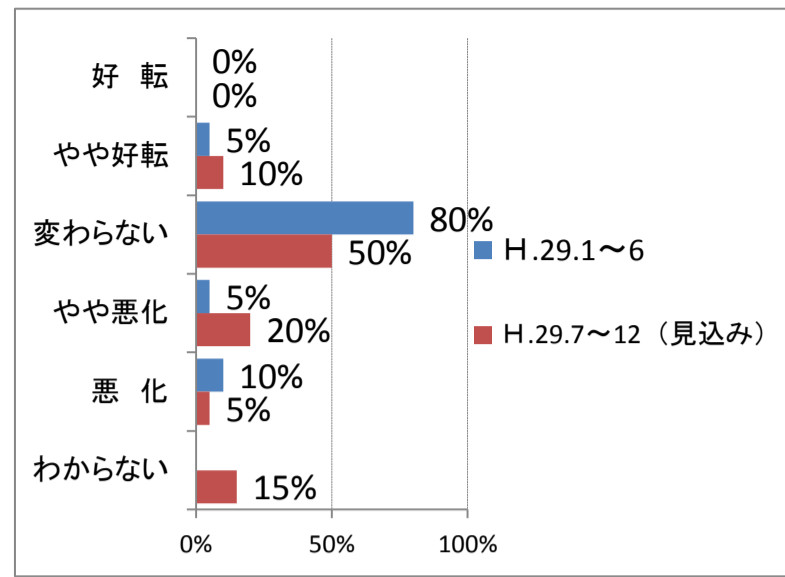
やや増加が30%、減少とやや減少が30%という結果であった。40%の事業所が変わらないと回答している。

【設備投資】



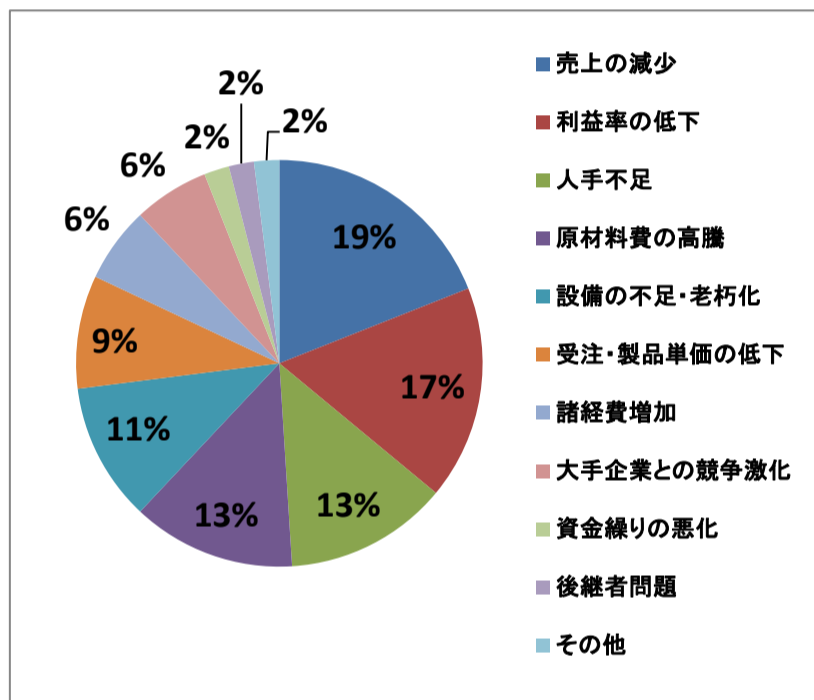
5%の事業所が行っており、95%の事業所が行っていないという結果であった。今後は事業所の20%が予定している。

【資金繰り】



悪化とやや悪化が15%、やや好転が5%という結果であった。80%の事業所が変わらないと回答している。

《 経営課題 》



売上の減少	利益率の低下	人手不足	原材料費の高騰
19%	17%	13%	13%
設備の不足・老朽化	受注・製品単価の低下	諸経費増加	大手企業との競争激化
11%	9%	6%	6%
資金繰りの悪化	後継者問題	その他	
2%	2%	2%	

経営課題で一番多く挙げられたのが「売上の減少」で19%、次に「利益率の低下」17%、「人手不足」と「原材料費の高騰」が13%という結果であった。